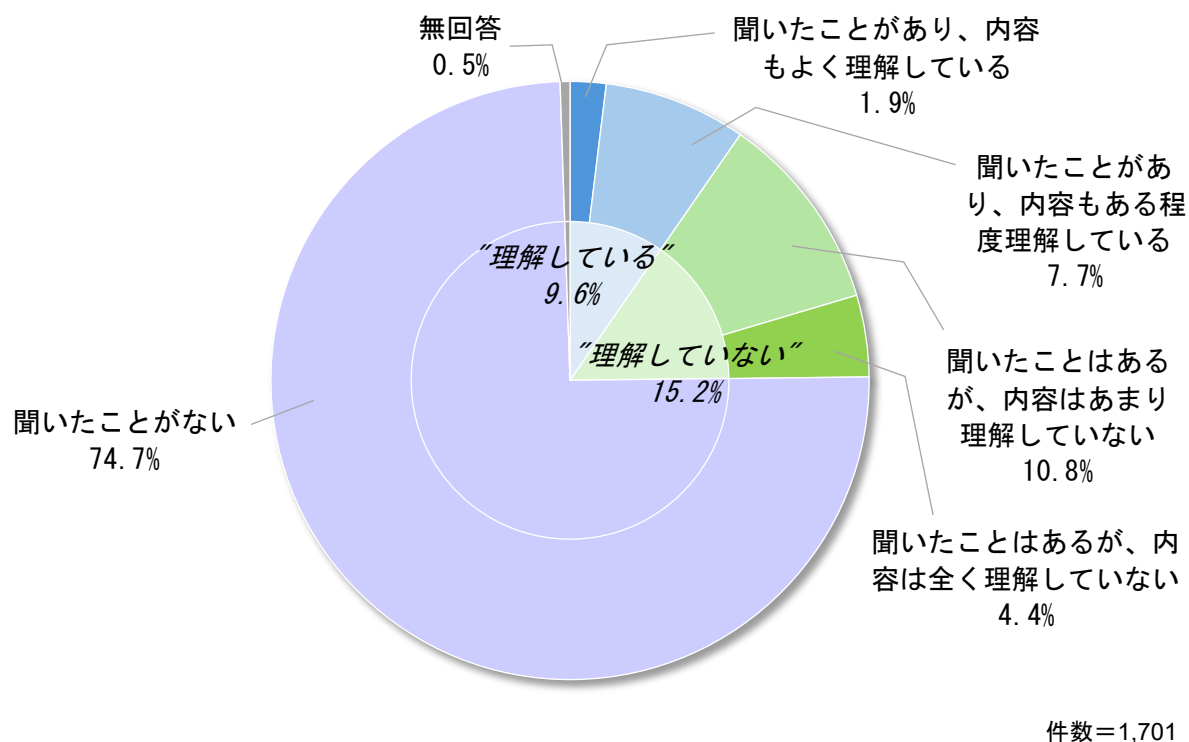


5 パーキング・パーミット制度について

(1) パーキング・パーミット制度の認知状況

“理解していない”が15.2%

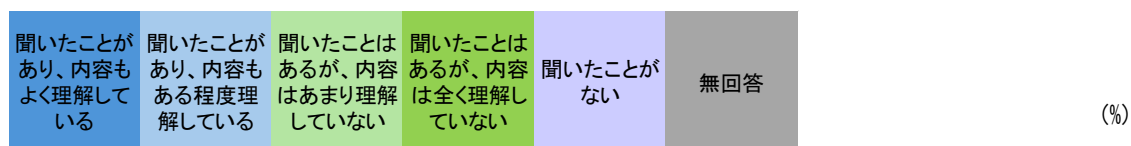
問18 愛知県では、2026年6月から「愛知県パーキング・パーミット制度」を導入しています。
あなたは、この制度を知っていますか。【〇は1つ】



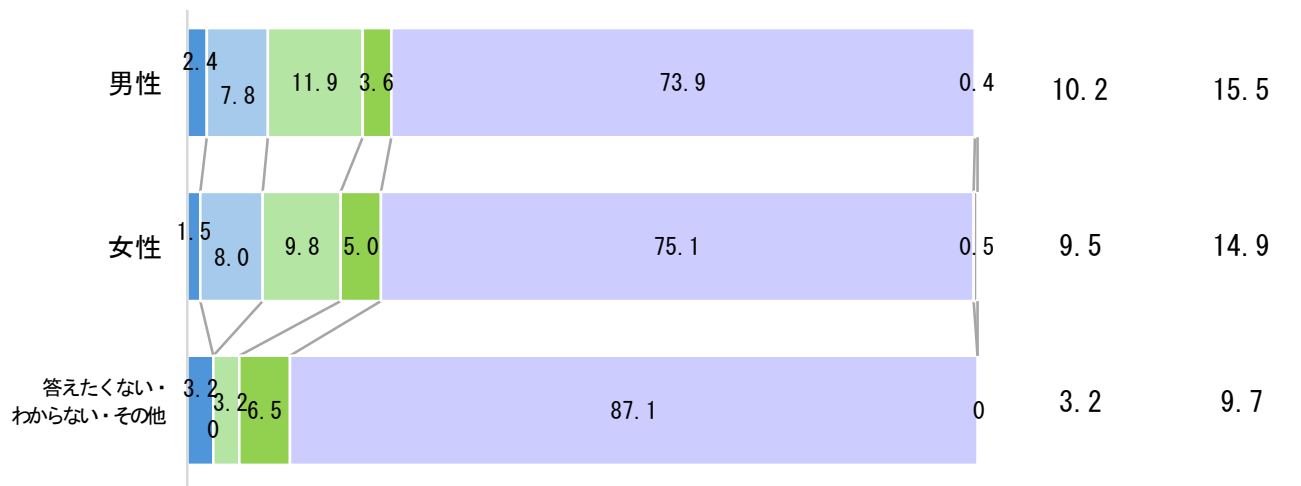
※円の内側の数値は、構成する選択肢の割合(%)を単純に足したのではなく、構成する選択肢の回答数(人)を足したうえで全体数除すことで算出した数値を記載しています。

パーキング・パーミット制度の認知状況について、「聞いたことがない」と答えた人の割合は74.7%となっている。

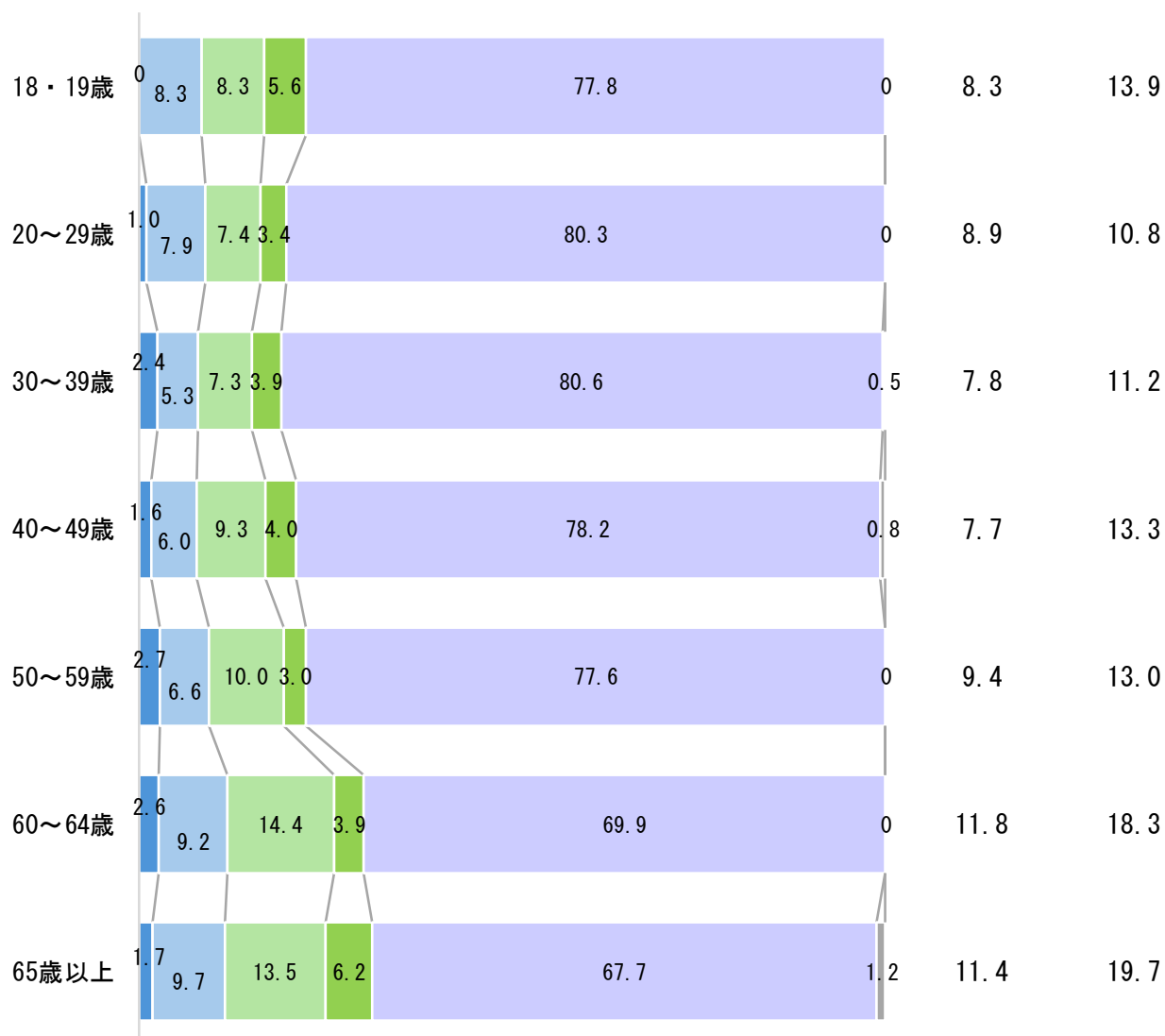
また、「聞いたことがあり、内容もよく理解している」(1.9%)と「聞いたことがあり、内容もある程度理解している」(7.7%)を合わせた“理解している”と答えた人の割合は9.6%、一方で「聞いたことはあるが、内容はあまり理解していない」(10.8%)と「聞いたことはあるが、内容は全く理解していない」(4.4%)を合わせた“理解していない”と答えた人の割合は15.2%となっている。



<性別>



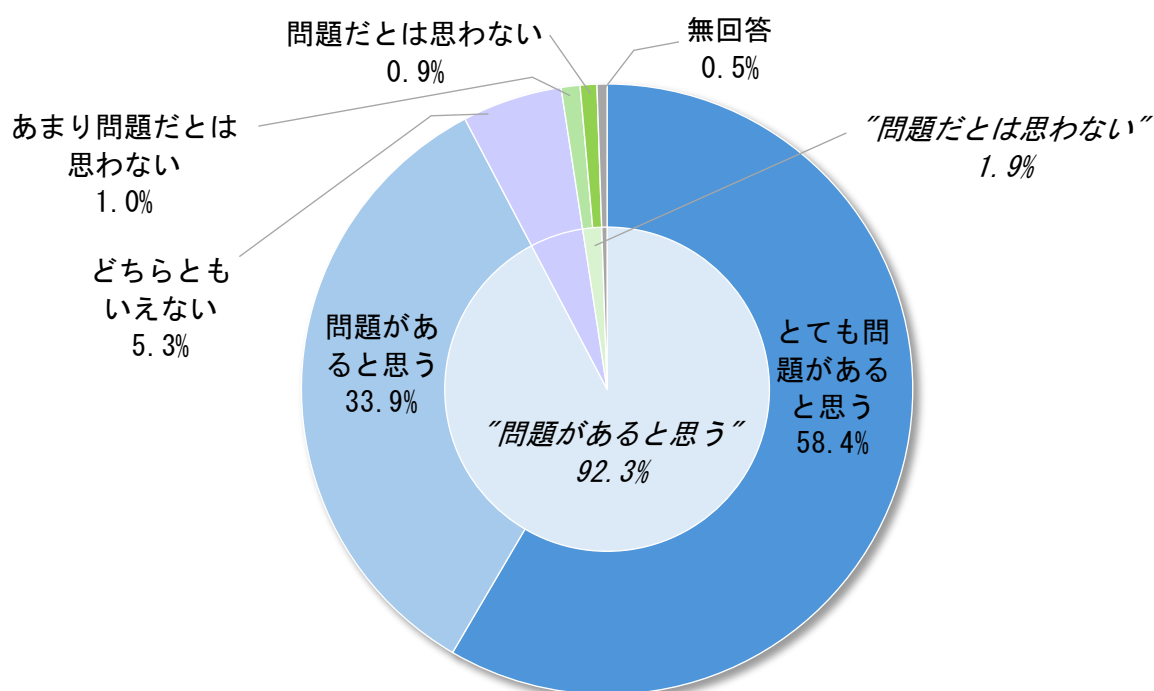
<年齢別>



(2) 健常者が障害者用の駐車スペースを利用することに対する意識

“問題があると思う”が 92.3%

問19 健常者の方が、障害者用の駐車スペースを利用してしまうことにより、本来必要な方が当該スペースを利用できないといった事例が起こっています。あなたは、健常者が障害者用の駐車スペースを利用することについてどう思いますか。【〇は1つ】



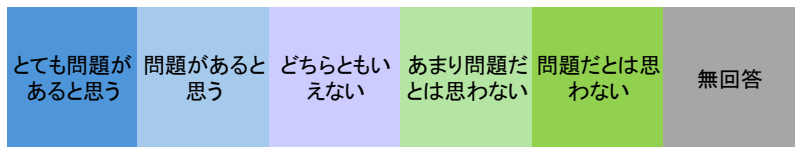
件数=1,701

※円の内側の数値は、構成する選択肢の割合(%)を単純に足したのではなく、構成する選択肢の回答数(人)を足したうえで全体数除すことで算出した数値を記載しています。

健常者が障害者用の駐車スペースを利用することに対する意識について、「とても問題があると思う」(58.4%)と「問題があると思う」(33.9%)を合わせた“問題があると思う”と答えた人の割合は、92.3%となっている。

一方で、「あまり問題だとは思わない」(1.0%)と「問題だとは思わない」(0.9%)を合わせた“問題だとは思わない”と答えた人の割合は1.9%となっている。

また、「どちらともいえない」と答えた人の割合は5.3%となっている。



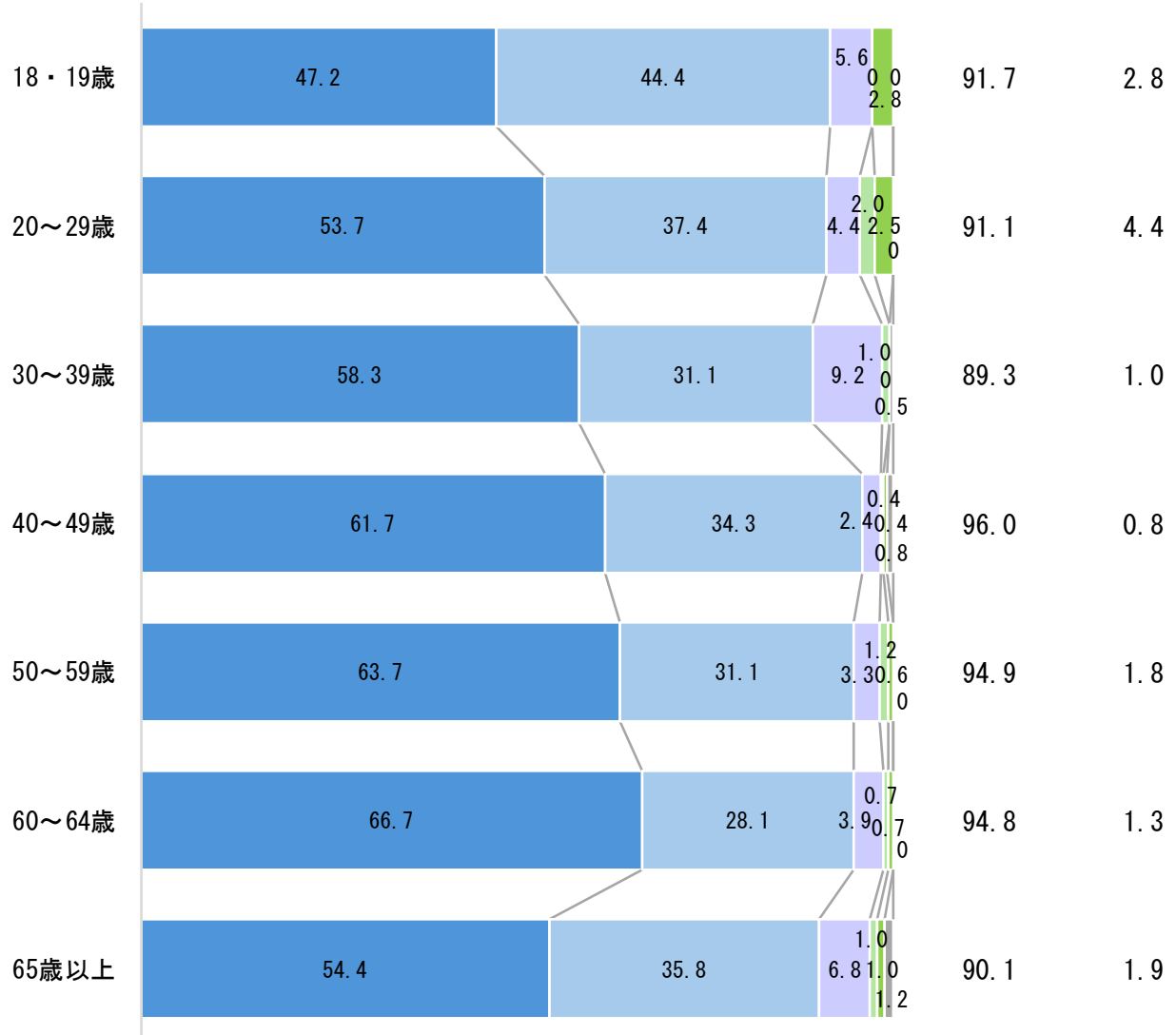
(%)

<性別>

“問題があると思う” “問題だとは思わない”



<年齢別>

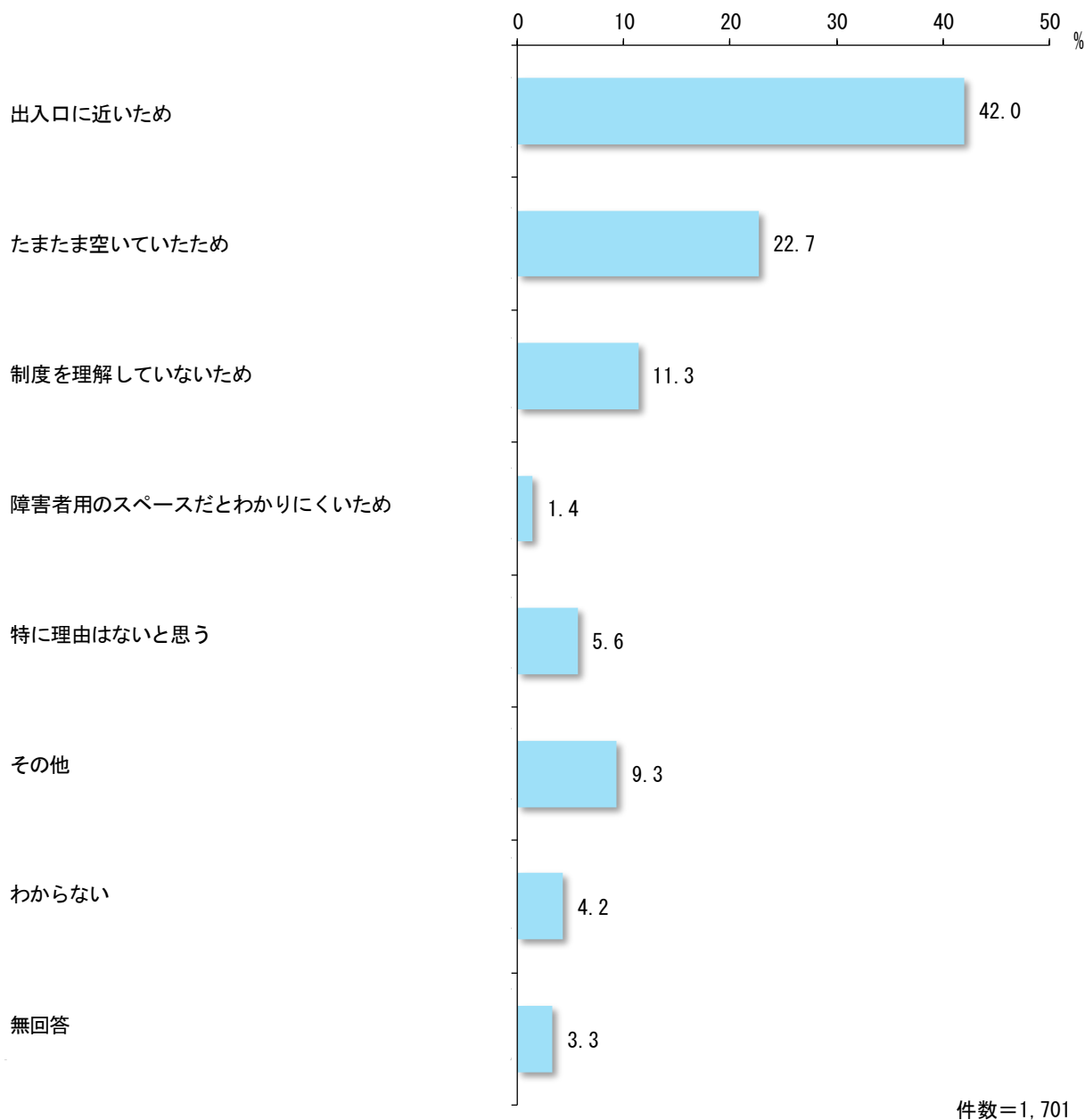


(3) 健常者が障害者用の駐車スペースを利用してしまう理由

「出入口に近い」が 42.0%

問20 あなたは、どうして健常者が障害者用の駐車スペースを利用してしまうと思いますか。

【○は1つ】



健常者が障害者用の駐車スペースを利用してしまう理由について、「出入口に近い」と答えた人の割合が 42.0%と最も高く、続いて「たまたま空いていた」(22.7%)、「制度を理解していない」(11.3%)の順となっている。

(%)

出入口に近いため

たまたま空いていたため

< 性別 >

男 性

36.8

20.3

女 性

46.9

24.9

答えたくない・
わからない・その他

35.5

16.1

< 年齢別 >

18・19歳

38.9

25.0

20～29歳

46.3

28.1

30～39歳

46.1

25.2

40～49歳

52.0

17.7

50～59歳

48.6

19.6

60～64歳

40.5

26.1

65歳以上

30.9

22.8

制度を理解していないため

障害者用のスペースだと
わかりにくい

< 性別 >

男 性

15.0

1.2

女 性

8.0

1.6

答えたくない・
わからない・その他

22.6

0

< 年齢別 >

18・19歳

19.4

0

20～29歳

7.9

1.5

30～39歳

7.3

1.0

40～49歳

6.0

0.8

50～59歳

8.5

1.5

60～64歳

9.2

1.3

65歳以上

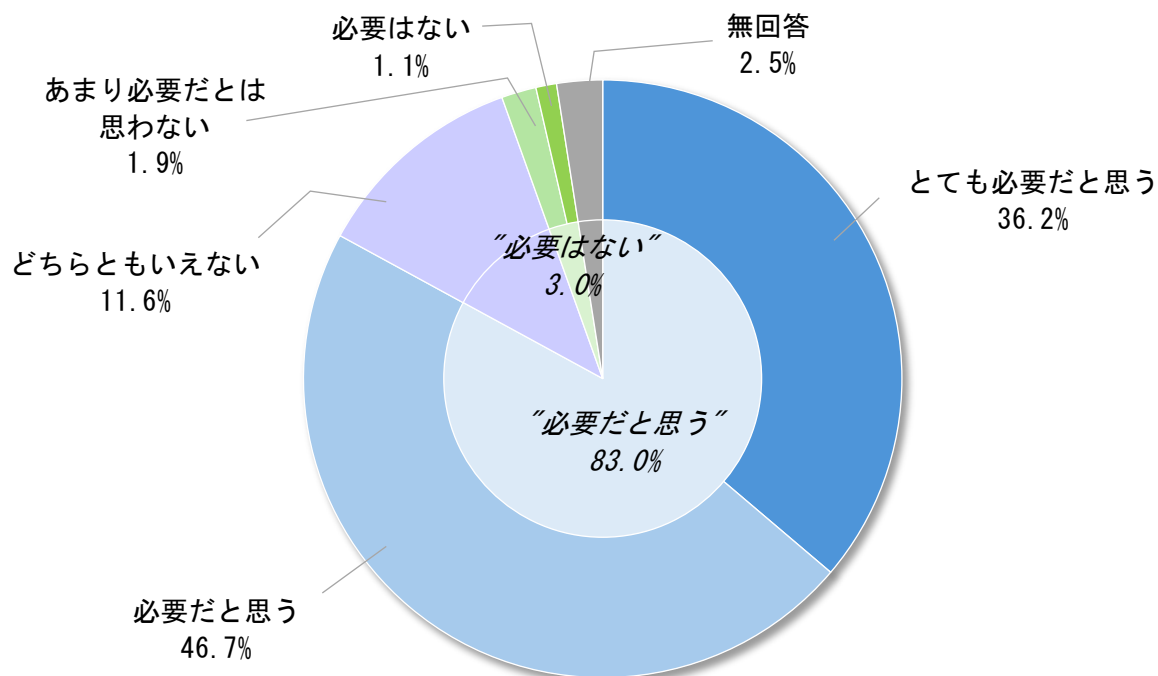
19.0

1.9

（４）パーキング・パーミット制度の必要性

“必要だと思う”が 83.0%

問21 あなたは、パーキング・パーミット制度は必要な制度だと思いますか。【○は1つ】

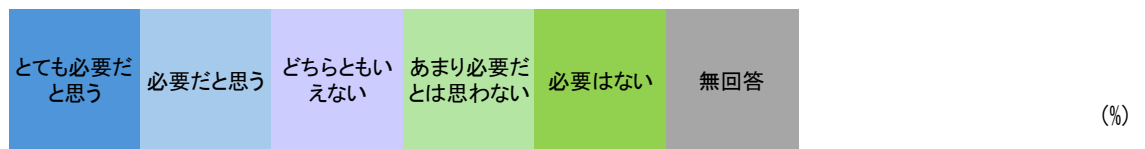


件数=1,701

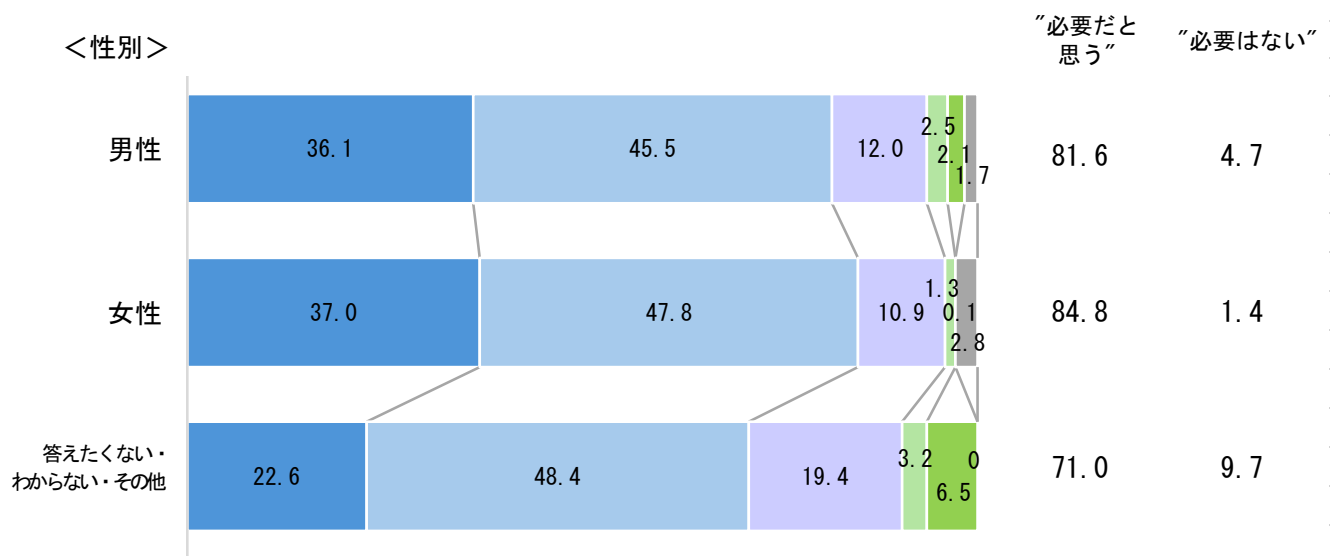
※円の内側の数値は、構成する選択肢の割合（%）を単純に足したのではなく、構成する選択肢の回答数（人）を足したうえで全体数除すことで算出した数値を記載しています。

パーキング・パーミット制度の必要性について、「とても必要だと思う」（36.2%）と「必要だと思う」（46.7%）を合わせた“必要だと思う”と答えた人の割合は 83.0%となっている。

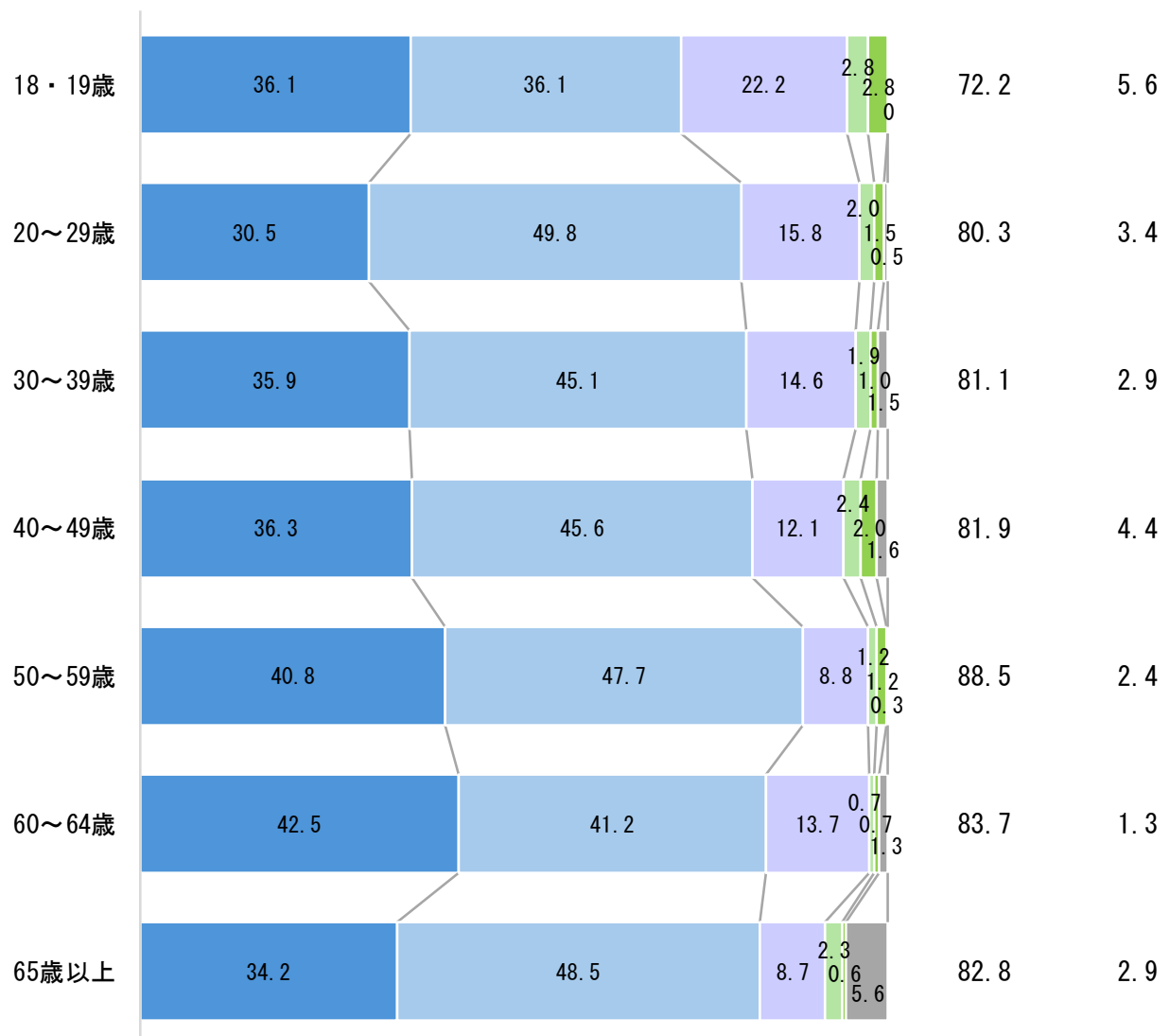
一方で、「あまり必要だとは思わない」（1.9%）と「必要はない」（1.1%）を合わせた“必要はない”と答えた人の割合は 3.0%となっている。



<性別>



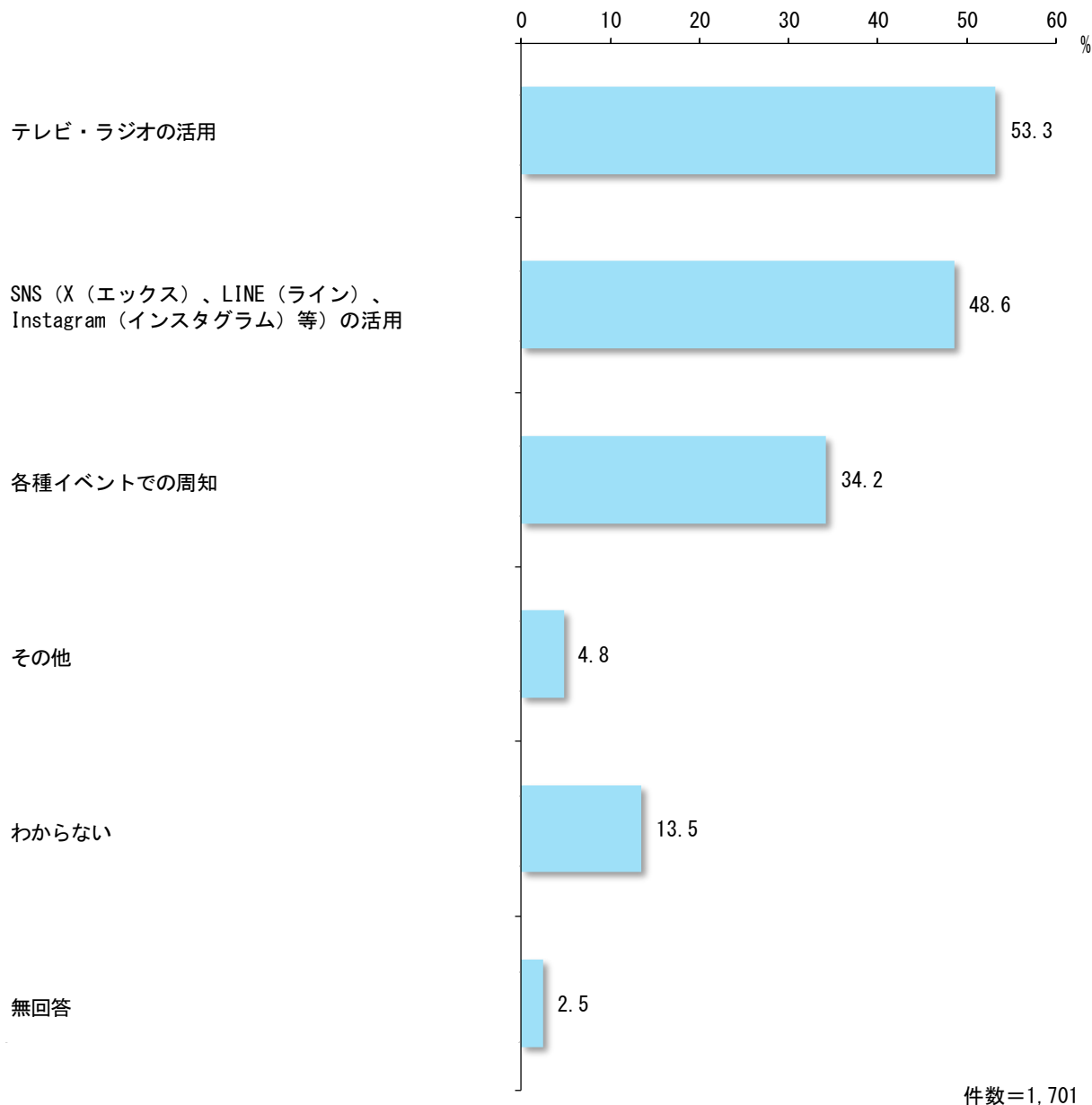
<年齢別>



(5) 制度周知に必要な施策

「テレビ・ラジオの活用」が53.3%

問22 現在愛知県では、ポスターやチラシの配布、県 Web ページにおける啓発動画等により広報啓発を行っています。愛知県で制度周知を図っていくうえで、今後どのような施策が必要だと思いますか。【〇は複数可】



制度周知に必要な施策について、「テレビ・ラジオの活用」と答えた人の割合が53.3%と最も高く、続いて「SNS (X (エックス)、LINE (ライン)、Instagram (インスタグラム) 等) の活用」(48.6%)、「各種イベントでの周知」(34.2%)の順となっている。

(%)

テレビ・ラジオの活用

SNS (X(エックス)、LINE
(ライン)、Instagram(イン
スタグラム)等) の活用

各種イベントでの周知

< 性 別 >

男 性

53.2

47.3

29.9

女 性

53.6

50.4

38.3

答えたくない・
わからない・その他

54.8

35.5

22.6

< 年 齢 別 >

18・19歳

41.7

63.9

30.6

20～29歳

34.0

67.5

20.7

30～39歳

44.2

72.3

34.0

40～49歳

49.2

60.9

40.3

50～59歳

54.4

54.4

41.7

60～64歳

68.0

35.9

39.9

65歳以上

62.9

25.3

30.8